

令和5年度行政事業レビューシート			(内閣府)				
事業名	利用者起点及びEBPMに基づく公共サービスに関する調査・支援事業		担当部局庁	政策統括官(経済財政分析担当)		作成責任者	
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地方創生推進室	参事官 景山 忠史	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する 計画、通知等	物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策 デジタル田園都市国家構想総合戦略			
政策	5. 地方創生		主要経費	その他の事項経費			
施策	5. 地方創生に関する施策の推進						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的 (5行程度以内)	急激な人口減少社会に対応するため、利用者起点で我が国の行財政のあり方を見直し、デジタルを最大限に活用して公共サービス等の維持・強化と地域経済の活性化を図り、社会変革を実現することが必要。 このような考え方のもと、地方自治体によるデジタル田園都市国家構想交付金採択事業について、利用者起点及びEBPMの観点からのサポートを通じ、サービスの質の向上にとどまらず、業務効率化などにつなげていく。						
現状・課題 (5行程度以内)	デジタル田園都市国家構想交付金において、「デジタル行財政改革」の改革分野における社会変革につながるようなモデル的な取組への支援を創設することとしているが、こうした先行モデル的な取組の推進にあたっては、デジタル行財政改革の基本的考え方にに基づき、利用者起点及びEBPMの観点も踏まえた形で実装を行う必要がある。						
事業概要 (5行程度以内)	デジタル田園都市国家構想交付金の採択事業について、サービスデザインやEBPMに知見のある民間事業者と連携し、採択自治体に対し、利用者起点のサービスデザインアプローチ及びEBPM推進のための調査や伴走支援を実施する。						
事業概要URL	-						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	300	-
		令和5年度第1次補正予算	-	-	-	300	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	300	-
執行額(G)	-	-	-	-	-		
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	地方創生支援費					
	(目)	地方創生支援委託費					
	計(A)		-	-			

活動内容① (アクティビティ)		交付金活用事業について、利用者ニーズと既存サービスのギャップ分析などの調査支援、及びEBPM的検証に資するKPI群の提案などの伴走支援を実施する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		各地域の実情に応じた調査・提案等の支援の実施	調査・提案等の支援を行った事業数	活動実績		-	-	-	-	-	
				当初見込み		-	-	-	-	-	-
↓											
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		利用者起点及びEBPMの考え方を取り入れつつ、社会変革につながるような先行モデル的な取組を新たに企画～実装まで行うことは、自治体単独での実施に相当の困難が伴うところ、採択自治体に対する支援を通じて、サービスの質の向上等につなげるとともに、政策の執行状況や成果等の見える化などに向けた取組を推進する。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度		
		交付対象自治体における政策の見える化を推進するための環境整備	交付対象事業に係る見える化の取組(ダッシュボード等の構築)を実施した自治体数	成果実績		-	-	-	-		
				目標値		-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		交付金対象事業に係る実績報告(同交付金の交付要綱に基づいて各自治体から実績報告書が提出されることとなっている。)に基づき、見える化の取組状況を確認・精査する。									
↓											
成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		交付対象自治体における先行的な取組を通じ、EBPM等に基づいた政策の推進の機運が醸成され、ダッシュボードの構築など、政策の執行状況や成果等の見える化の取組が広く進展していく。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度		
		全国の地方公共団体における政策の執行状況や成果等の見える化を推進するための環境整備	地方自治体の政策の執行状況や成果等の見える化の取組として、ダッシュボード等を公開している自治体数	成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		ダッシュボードを構築するなど、政策の執行状況や成果等の見える化に取り組む自治体数を計上する。									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		-									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等		名称	-								
		URL	-								
		該当箇所	-								
事業所管部局による点検・改善											
点検結果							目標年度における効果測定に関する評価(令和〇年度実施)				
		-					-				
改善の 方向性		-									

外部有識者の所見	
-	
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	
(選択してください)	-
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況	
(選択してください)	-
過去に受けた指摘事項 と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ
	-
	上記への対応状況
	-
	その他の指摘事項
	-
備考	
-	
関連する過去のレビューシートの事業番号	
平成23年度	
平成24年度	
平成25年度	
平成26年度	
平成27年度	
平成28年度	
平成29年度	
平成30年度	
令和元年度	
令和2年度	
令和3年度	
令和4年度	

内閣府
300百万円



【委託】

民間企業
300百万円

〔利用者ニーズと既存サービスのギャップ分析、〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位: 百万円)